

平成31年2月28日

各 位

日本プライマリ・ケア連合学会
北海道ブロック支部長 木村 眞司

第7回北海道地方会実行委員長 木佐 健悟

日本プライマリ・ケア連合学会第7回北海道地方会
一般演題(口演)および
「生涯学習・EBM 実践でうまくいったケース、いかなかったケース報告会」
演題募集のお知らせ

新春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より日本プライマリ・ケア連合学会および同北海道ブロック支部に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当支部では2019年6月に地方会を開催します。今回は「生涯学習」をメインテーマに挙げ、それに関連するメインシンポジウムや講演、ワークショップを企画しているところです。

その地方会での一般演題(口演)およびポスター発表(詳細は後述)を募集いたします。なおポスター発表でプログラム紹介ができる発表特権(インセンティブ)を用意したところ、発表が盛り上がったことから今回も同様の仕組みを取り入れます。どうぞ奮って応募いただければと思います。

記

- 1.開催日：2019年6月29日(土) 13:30~18:10 (一般演題・ポスター発表 14:00~15:00)
開催場所：「かでの2・7」8階及び10階(札幌市中央区北2条西7丁目)

2. 今回の地方会では2つの種類を公募します。

1) 一般演題(口演のみ)

発表内容に関しては、学術報告(研究形式のもの)、症例報告・活動報告を受け付けます。

今回は、地方会のメインテーマである「生涯学習」に関する発表を歓迎しますが、その他でもプライマリ・ケアに関する話題も受け付けます。

(裏面につづく)

2) ポスター発表「生涯学習・EBM 実践でうまくいったケース、いかなかったケース報告会告会」

今回の地方会では「生涯学習・EBM 実践でうまくいったケース、いかなかったケース報告会告会」と題して、ポスター発表を公募し、事例の経過、振り返りと考察、そこから得た学びをまとめていただき、発表しコメントしあうような場を考えております。

従来的一般演題よりも発表時間を長めにとり、発表者も会場の皆さんも学びが深まるような企画を目指しています。専攻医や各職種で作成するポートフォリオの事例を提出していただいても構いません。

3. 発表時間、方法（応募数によって多少変更の可能性あります。）

□ 演：発表時間6分、質疑応答3分を予定しています。

コンピューター使用（Windows 7+Microsoft PowerPoint 2010もしくはWindows 10+Microsoft PowerPoint 2016）

当日、USBメモリーで発表データを受付時に提出してください。

なお、自分のパソコンで発表を希望する場合は、事前に事務局までご相談ください

ポスター：発表時間9分、ディスカッション5分を予定しています。

縦210cm×横90cmのスペースを用意します。各自でポスターをご持参ください。

またA3やA4サイズで何枚かに分かれても構いません。（画鋏は事務局で用意いたします。）

4. 発表特権(インセンティブ)（ポスター発表のみ）

ポスター発表する人が本学会の家庭医療後期研修プログラム（総合診療専門研修プログラムを含む）の関係者（専攻医、指導医など）の場合、本地方会において後期研修プログラムなどの紹介を行うことができます。希望される場合は、抄録提出時にプログラム名または紹介したい内容をお知らせください。後期研修プログラム以外については実行委員会で検討して可否につきお返事いたしますので事前にお問い合わせください。

※プログラム紹介の方法は以下の2つの方法があります。（併用も可能です。）

A) 発表したポスターの横にプログラム紹介のポスターを貼ることができます。

スペースの都合上、1発表あたり1枚です。プログラム紹介の時間は特別用意しませんが、ポスターで良い取り組みを発表していただくことでプログラムの特徴や魅力が伝わるのではないかと考えております。

B) 当日のプログラムにプログラム紹介のチラシを折り込むことができます。

各プログラムA4サイズ1枚（裏表印刷可）で、200枚を印刷して、ブロック支部事務局（市立美唄病院）まで**6月22日(金)必着**でお送りください。支部での印刷はできませんのでご注意ください。

5. 発表演者の資格

筆頭演者は日本プライマリ・ケア連合学会会員に限ります。

未入会の方は入会手続きをお願いいたします。共同演者はこの限りではありません。なお、登録した住所が北海道の場合、学会会員になると自動的に北海道ブロック支部会員になります。支部会費（医師の場合5,000円、他医療スタッフ3,000円、）の納入も併せてお願いいたします。

（入会手続き等について、詳しくは日本プライマリ・ケア連合学会および同北海道ブロック支部のホームページをご覧ください。）

6. 申し込み方法

抄録を支部事務局へメールにて2019年4月15日（月）必着でお送りください。

メールには、代表者氏名、所属、メールアドレスをご記入ください。

抄録（ひな形）につきましては、支部のホームページよりダウンロードできます。

支部事務局：hpca.jimukyoku@gmail.com

支部HP：<http://jpca-hokkaido.jp/>

7. 抄録作成にあたっての注意事項（口演、ポスター発表共通）

A) 抄録の構成

学術報告は、研究の目的、方法、結果、考察、結論の項目に分けて記入してください。

活動報告・症例報告・ポスター発表会はこのような構造化抄録にする必要はありません。

B) 用紙サイズ、フォント、文字数

ひな形にあるA4サイズ1枚に収まるように、MS明朝体、10.5ポイントで、タイトル（50字以内）、氏名、所属（所属は略称可）、抄録本文（800～1200字）でお願いします。この抄録がそのまま抄録集として白黒印刷され、参加者に配布いたします。図表は入れないでください。

8. 一般演題（口演）、ポスター発表の採択

地方会実行委員会学術担当にて審査を行い決定いたします。採択通知は、5月上旬にメールにて行います。

9. 問合せ先

日本プライマリ・ケア連合学会 北海道ブロック支部事務局

〒072-8555 美唄市西2条北1丁目 1-1（市立美唄病院内）

TEL:0126-63-4171

Email: hpca.jimukyoku@gmail.com

（抄録ひな形は裏面です。）

一般演題(口演) or
「(サブタイトル未定)」ポスター発表
(希望する方を残してください。)

演題タイトル(MS 明朝・10.5 ポイント、副題を含め 50 文字以内)
-副題-(つけるのは任意です)

○筆頭演者 1、共同演者 2、..
1 所属、2 所属・・・(演者と所属で計 100 字以内)

抄録本文 (800~1200 字以内)

【目的】

【方法】

【結果】

【考察】

【結論】

●以上の項目は、研究報告の場合です。

活動報告、症例報告、「ポスター発表会」は、このような構造化の必要ありません。

●A4 用紙 1 枚に収まるようにしてください。

文字は、演題タイトル、副題、演者、所属、本文すべて、MS 明朝体、10.5 ポイントで記載をお願いします。

ポスター発表をされ、後期研修プログラムなどの紹介を希望される場合は、抄録の最後に、『プログラム名(もしくは紹介したい内容)』と紹介方法として『ポスター』か『チラシ折り込み』か『両方』か、を記載してください。希望しない場合は特に記載する必要はありません。この情報は事務局のみで使用し、参加者に配布する抄録には反映させません。